

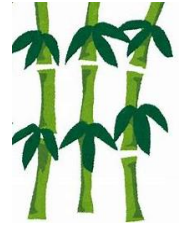
二中だより

節目（ふしめ）

副校長 宮脇 聡

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とはよく言ったもので、3学期もあつという間に過ぎ、残すところ1ヶ月あまりとなりました。少し前には令和になって初めての新年を迎え、2020年はオリンピックイヤーといったお祝いムードが漂っていました。しかしそこから一転、現在は日本だけでなく世界で新型コロナウイルスの対応に追われている状況です。何が起こるかわからない中で、もっている知識に加え、適切な情報を入手し、他と共に考え、判断し、そして解決していかなくてはなりません。これは、次世代を担う生徒に求められている資質・能力と同じです。有事の時慌てないために、先日は本校で避難所運営訓練を実施いたしました。各町内会の方々と共に、体育館での居室作り、寝心地体験やマンホールトイレの設置、排泄物を流す配管の水の流れの確認等を行いました。参加した本校の中学生も地域の方々とは協力し大きな力となりました。

さて、この3学期の終わりは、学年の終了となり、3年生は義務教育を終え、1、2年生もそれぞれ進級することになります。生徒の皆さんにとっては大きな節目の時、つまり節目を迎えるということになります。この節目の節は竹の節から



来ていると言われていています。竹は中が空洞なのでそのまま伸びていくとあまり大きくなることができず、節があることで、しっかりしたつくりになり、さらに高く成長していくことができます。さらに節目が多ければ多いほど「根が太い」とも言われています。このようなことから転じて比喩的な意味で、人生や物事の大事な区切り目を節目と言うようになったようです。これは日本だけでなく、海外の作家も『大きな出来事は竹の節であり、節と節の間にある生活の連続こそが人生である。』と人生を竹にたとえています。

良い仲間や環境に恵まれこの生活がいつまでも続けば良いと思っても節目はやってきます。逆に予期せぬ事や望まない出来事が起こり辛い立場に追い込まれたとしても、同じ日は長くは続きません。目に見えないところで変化は少しずつ起きていて、少しでも前へ進もうという気持ちや、この時間は試練の時、または踏ん張り時と捉えること等、諦めなければ上へ伸び、いずれ節目を作り、成長するのです。諦めない気持ちをもつことや視点を変えてみたり、柔軟な考え方をすることも大切ということです。

生徒の皆さんは、節目を迎えるにあたって、今の仲間たちや先生と一緒に時間を大切にして過ごしてください。また、現状を厳しいと捉えている人も諦めることなく、努力を重ねたり、視点や考え方を考えることで転機が訪れ節目を迎えるはずです。そしてその節目で大きく成長するでしょう。竹のようにしっかりと根を張り、しなやかな強さを持ち、人生の節目節目で強く大きく成長することを祈っています。

2年 鎌倉 校外学習 1月24日 安全協学 ～学びを求め、いざ鎌倉へ～

鎌倉の文化や歴史を学ぶために、事前学習を行い、見学したい寺社仏閣等を班ごとに決めました。それらをまわるコースに、昼食時間や場所も選び、組み入れました。この日のために班で計画を立てるだけでなく、生徒自身で決まりを決め臨みました。昼食の予約も入れました。当日は時間通りに見学できない等ちょっとしたハプニングもありましたが、無事に班でまとまって帰ってこられたこと、何より楽しそうな写真がたくさんあり、班で仲良く見学し充実した校外学習であったことが伝わってきました。来年度の京都・奈良修学旅行が楽しみです。



1年 自然体験教室 1月28日～30日 夢色の結晶～仲間とともに熱い思い出をつくろう～

11月から自然体験教室に向け「自分たちの手で行事を創り上げ、成功させる！」「全員が楽しかったと思えるスキー教室に！」を柱に取組んできました。実行委員15名はきまりの原案作り、集会等の運営を中心に、しおり編成委員18名は56ページにわたるしおりを手書きで作成しました。実行委員を中心にきまりについてクラスで討議しながら学年全員で思いを込めてスキー教室の成功を目指してきました。当日は体調不良や怪我等なく元気に参加することができました。係の仕事を一一人がきちんと行い、時間を守り、講習もインストラクターの方から素直に学び、大変立派な態度でした。暖冬の影響で雪が少なく、風でリフトが止まっていたり、ガスで視界が悪い日もありましたが、最終日は晴天に恵まれ、頂上からの美しい菅平の景色を見ながら滑ることができました。この自然体験教室の取り組みが2年生、3年生へと繋がっていくようこれからも頑張りましょう。



第11回 中学生「東京駅伝」大会 2月2日

青空の下、第11回中学生「東京駅伝」大会が行われました。本校からも市内選考会を経て選出された生徒が力走しました。他の市区町も選ばれた代表メンバーですので、苦戦を強いられる場面もありましたが、諦めずに最後までたすきをつなぎました。女子は今回までの11回の大会の中で、2時間を切る最高タイムを出しました。応援もありました。ありがとうございました。



食育 講演会 2月4日「食卓に迫る危機」～次世代に海を引き継ぐために～

食育の一環として、東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻 八木 信行 教授からお話を聞きました。まず始めに大学院の様子を教えて頂き、次に日本の漁業の実情や漁業資源の状況が楽観視できないこと、我々消費者の動きが食卓の危機を招いていることを説明して頂きました。そして、海の資源をうまく利用することは陸の生態系も左右し、「海は世界を救う」ことになる、日本が人間と海の間関係を再構築することで世界に貢献できると教えて頂きました。最後に私たちにできることは何なのか問題提起がなされました。



2月

- 17 (月) 朝礼 安全指導
- 18 (火) 避難訓練 (火災)
- 20 (木) SC相談日
- 21 (金) 午後カット 都立一般入試
- 24 (月) 天皇誕生日
- 25 (火) 学年末考査① (全)
- 26 (水) 学年末考査② (全)
- 27 (木) 学年末考査③ (全)
- 28 (金) ⑥カット

3 (火) 避難訓練 (地震)

- 5 (木) SC相談日
- 6 (金) 一斉委員会
- 9 (月) ⑥総合発表会
- 10 (火) 保護者会 (1・2) 都立後期・二次入試
- 12 (木) 中央委員会 SC相談日
- 17 (火) 卒業式 予行
- 19 (木) 卒業式
- 23 (月) 給食終 (1, 2)
- 24 (火) 大掃除
- 25 (水) 修了式

3月

- 2 (月) 都立一般発表・手続

2月～3月
行事予定



